



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2016-2017年度 国際ロータリーテーマ

2016-2017年度 RI第2730地区テーマ

「人類に奉仕するロータリー」 「ロータリーを楽しもう！」

2016-2017年度 クラブテーマ

「育もう!世界の子供たちの夢」

姉妹クラブ: 台湾高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロバニエミ・サンタクローズ RC ドイツ カールスシュタット・アインシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC

会長: 上川 咲男 会長エレクト: 上園 真歩 会長ノミネー: 内田 修友 幹事: 柳元 尚喜

2016-2017年度 RI会長 ジョン・ジャーム

2016-2017年度 第2730地区ガバナー 大重勝弘(指宿RC)

市内分区分ガバナー補佐 古木圭介(鹿児島西RC) 興津立夫(鹿児島東南RC)

ロータリー親睦活動月間

週報

Vol.59 No.43

平成 29年 (2017年)

6月7日

【事務所】

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10

TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119

E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp

【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30

【例会場】サンロイヤルホテル

【第2847回例会】ドイツ学生歓迎例会

平成29年5月31日 第2846回例会

[点鐘]

[ロータリーソング] R-O-T-A-R-Y

[着席方法] 部門別

[3分間スピーチ] 松窪会員



【会長エレクト挨拶】

★楽しもう、ロータリー活動を ★友達になろう、ロータリアンと ★生涯を全うしよう、ロータリーで

1. 概略

(1) 上部方針の理解

新年度の国際ロータリーテーマ making a difference と、PETS で出された骨太の地区方針である「研修をじっくりやって、ロータリーの楽しさを、特に新入会員を中心に実感してもらう」、さらに地区協議会での諸々の指導事項を十分に理解し、当ロータリーなりに咀嚼しながら、慣例に縛られることなく、新しい時代に長期的に対応できる、持続可能な奉仕活動を実行して参ります。



(2) 私の当ロータリーでの立ち位置

34歳で入会し、仕事にかまけて出席もままならず、熱心なロータリアンではありませんでしたが、一昨年の副会長就任時から、少しずつ精進し、長年のお返しをさせて頂く時が参りました。

会社経営においては、厳しい経営環境を乗り越えるために目標を立てて、トップダウンとボトムアップの両方のマネジメントを組み合わせて、サバイバルを図って参りましたが、ロータリー組織においては、少なくとも私の年度は、会長というトップの立場というよりも、ロータリアンの皆様の世話人的な立場で、伝統を引き継ぎ、新しい時代に対応できるような組織にしたいと考えています。

(3) 当年度のキャッチフレーズ

(1) (2) の考えから、テーマとしては、上記の3つのテーマを掲げました。

どれも難しく考えるのではなく、自然体で、いい意味での鹿児島弁の「てげてげ」= 丁度良い加減 (just right) で、当ロータリーが次年度以降に引き継がれていけばいいと思っています。

2. 具体的活動

それぞれの部門の責任者におまかせすることになりますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

特記事項として、以下の点を付記します。

(1) 来年12月の創立60周年事業に向けて、今年度が、前年度のホップから来年度のジャンプへの中盤のステップの年度であることを意識して、準備して参ります。この3年連続会長のコンセンサスが、ガバナーの要請する新しい時代に対応した長期戦略に繋がると確信しています。

(2) ロータリーの移行期に伴う諸々の作業、例えば定款と細則等については、会員が議論した結果、前年度に完成されましたので、これらが当ロータリーのその後の現実に合うのかを検証しながら、新しい時代に対応して参ります。特に、会員の種類については、様々な会員の意見があることを踏まえて、柔軟な対応をして参ります。

(3) 当ロータリーの奉仕活動の大切な財産となっている児童虐待防止活動、国際交流活動、職業奉仕賞の3つを今後の戦略の大きな柱と位置付けて、新時代の持続可能なロータリー活動に発展させて参ります。

(4) 研修活動を、従来に引き続き活発に行なって参ります。

(5) 会員増強については、50名以内のクラブは純増1名との方針が出されていますので、努力して参ります。

(6) 職業奉仕の重要性を、前年度の精神において、今年度も続けて認識し、活動して参ります。

ロータリー運動が倫理の実践とのガバナーの指導は、次の記事により賛同できる考えであるので、実行して参ります。なお、公共イメージの向上については、今までも会員所属のマスメディア等を通じて行って参りましたが、今後とも一層努力致します。

(7) PETS で指摘された、ITの利用、MY ROTARY の活用等について、若手ロータリアンを中心にチャレンジして参ります。

以上について、皆様のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

寄付

★ロータリー財団 永田会員

累計 95,000円

★米山記念奨学会 永田会員、武井会員

累計 95,000円